代々木病院の理

・介護の実践 づく医療

 N_0 . 642

に寄り添い、意欲向上につなげられた事例」を報告

ました。発表事例をご紹介します。

(編集部)

場、代々木病院など各事業所をリモート会場として 会をWEBで開催しました。東葛病院をメイン会

1月30日、東京勤医会は法人看護介護活動交流集

行いました。事業所からの活動報告として、当院回 復期リハビリ病棟が「話せるようになりたい~願い

1部60円

2021年

東京勤労者医療会代々木病院

院長 河邉 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7

TEL 03(3404)7661

者さんの頃いて寄り添 る希望をつなぐ



「話せるようになりたい」事例発表を行 弋々木病院回復期リハビリ病棟の看護師



今年はWEB開催の看護介護活動交流集会。

東葛病院をメイン会場、代々木病院など各事 業所がリモート会場として参加しました。

宅内で倒れているところ を発見。救急搬送され脳 通のため訪問した際、自 住の両親が1週間音信不 ため人工呼吸器管理とな 出血と診断、循環不全の 護となりました。他県在 その後状態が安定し

学校へ進学、アルバイト

婚で独居の4代の男性で

高校卒業後、美術系

入院されたAさんは未

で生計を立てていまし

た。 警備員の仕事をして

事が出来なくなりうつ病 いたとき、貧血で倒れ什

リハビリ目的で当院回リ 言語聴覚士による文字

の際に尾崎豊さんの歌を 緒に歌うようにしまし スタッフも病室に訪問 Aさんもスタッフへ とする姿がありました。 ながらも思いを伝えよう ョンを取ろうと、不明瞭 積極的にコミュニケーシ

た。と希望が話されました。 え、Aさんからスタッフ 発語が出来るようにな 向上、脳刺激を与えるよ 練などから、体幹筋力の 床時間の延長、端座位訓 うに関わりました。 発声練習と合わせ、 徐々に単語レベルでの 聞き取れる回数が増

ハ病棟に入院となりまし

た。

が歌好きなことに気づく 文字盤による発語訓練の中、

当院回リハ病棟入院時 の調整方法を訓練し、発 う中でAさんが歌好きで 盤を使って発語訓練を行 ョンを持って訓練に臨む とでAさんはモチベーシ ていた中、歌が歌えたこ もう声が出せないと思っ 声練習が始まりました。 徐々に腹圧のかけ方、 を動かすだけでしたが、 Dを用いて言語療法で歌 があることがわかり、C 尾崎豊さんへの強い思い 始めました。最初は唇

スタッフが歌を一 「話せるようになりたい」 一緒に歌い、 Aさん

また1日3時間のリハビ きるようになりました。 食事摂取も自力で摂取で

先に希望が持てる看護を 患者さんの願いに寄り添い、生きる

した。 A という行為につながりま 分らしさを取り戻し、困 えるようになった事で自 と好きだった歌を再び歌 にもなりました。 さんは、もとも



う行為とそれを「話す」

が罷り通る世の中を変え

人々を痛めつける嘘」

景の問いかけが、Aさん

の由来は諸説 あるが、一番 ルフール。そ れるエイプリ もよい日とさ

Aさん

初めの頃は単語も聞き

更となり

、1日1食から 普通車イスに変

ステーション内で食事3

嬉しかった」

「尾崎豊の歌が歌えるよう

になって

事が開始されました。コ み取れず、Aさんがスト ていましたが、思いを汲 ミュニケーションはジェ 介助で経口摂取による食 ていましたが、徐々に全 鼻カテーテルが挿入され た。嚥下障害では当初経 発語が困難な状況でし スチャーと文字盤で行っ レスにより手で追う払う 両麻痺、嚥下障害、 ようになりました。

上し、リクライニング車体幹筋力や耐久性も向

とが出来ました。

た」という言葉を聞くこ るようになって嬉しかっ が分かりやすくなりまし

発声練習での発語が次第

んに問いかけたことで、

ノンクエスチョンでAさ

食を車イ

になり、

スタッフの顔と スで摂れるよう

に明瞭となり、

うになりました。 Aさん

名前も一致して言えるよ

から「尾崎豊の歌が歌え

スタッフが統一してオー 取れない状況でしたが、

率が増加しています。当 年層の脳血管疾患の罹患

近年、国内において若

疾患を発症し、

リハビリ

も、40代で若年性脳血管

目的での入院が増えてい

若年層で脳血管疾患の罹患率が増加

院回復期リハビリ病棟

以下、

回リハ病棟)で

40代男性、脳出血後のリハビリ目的

繋がり、全介助であった の都度自分の思いが他者 り、毎日の生活の中でそ も増えました。「話せる とで意欲向上・覚醒良好 へ伝わったことが意欲に 自分の願いが目標とな ようになりたい」という に繋がり、発語する機会 Aさんは、 声が出るこ

先に希望が持てること、 出せるような看護をして 患者さん自らが活路を見 後も、患者さんの生きる 難を乗り越えた充実感が 回復に向けての動機付け 最後に発表者から「今

しました。Aさんへの昔

つながり、活動性も向上

図ったことが脳の刺激に とコミュニケーションを が頻繁に訪室し、Aさん リ訓練以外にもスタッフ

良いかも。いや何よりも の「不義理の日」に習い、 が傷つくような状況は望 識。嘘をつくことで誰か で笑い合う」のが共通認 ル。「嘘をついてみんな ける嘘をついてはいけな 全国に広まった▼エイプ 理を詫びる日)に代わり らの「不義理の日」(ご無 **塵**」として、 江戸時代か とが由来とされる▼日本 年」として祝い続けたこ た。その後も「嘘の新 め、多くの人が処刑され 年」と抗議のお祭りを始 衆が4月1日を「嘘の新 と定め、これに怒った民 ル9世が1月1日を新年 16世紀フランスのシャル まで新年を祝っていた。 は3月25日から4月1日 説。かつてヨーロッパで の有力説はフランス起源 手紙やメールを送るのも で会いたい人に会えない まれていない▼コロナ禍 沙汰して義理を欠いてい 米から伝わったのは大正 にエイプリルフールが欧 る人に手紙を書き、不義 状況が続く中、江戸時代 **ルフールは「人を傷つ** 」が各国の共通ルー 代。直訳の「4月馬 千駄の萱